

「連合静岡・2016 年個別貸金実態調査」

結果報告(2017.3.23)

2017 年 3 月

連合静岡

目 次

調査実施の概要	1
連合静岡全体の概況	5
連合静岡・年齢別賃金階級別人員分布表	5
1. 性別区分	6
2. 業種別区分	11
3. 規模別区分	13
4. 地域区分	19
5. 2015年調査との比較	21
参考 300人未満全国集計との比較	24

調査実施の概要

1. 連合静岡「個別賃金実態調査」とは

本調査の目的は、①主要な労働条件である賃金水準について「個別賃金実態調査」を通じて地域に波及できる精度の高い数値を示すことにより「組合員 20 万人の賃金地図を作ろう」運動を社会運動化すること、②「組合員 20 万人の賃金地図を作ろう」が社会運動として認識される事で労働組合の存在意義を高め、1,000 万連合に向けた組織拡大の一翼を担い、働く事を軸とする安心社会の創造に繋げることを目的として、取り組んでいる調査である。

2. 調査項目およびデータの整理

調査項目は、「性別（男性、女性）」、「学歴（中卒、訓練校卒、高卒、専門学校卒、短大・高専卒、大卒、大学院修了）」、「年齢」、「勤続年数」、「基本賃金」、「所定内賃金」の 6 項目である。ただし、集計にあたっては、『2017 連合地域ミニマム運動：2016 年賃金実態調査』との整合性を鑑み、下記の項目についてデータの整理と補完を行っている。

○学歴構成は、「中卒」、「高卒（訓練校卒含む）」、「短大・高専卒（専門学校卒含む）」、「大卒・大学院修了」、「不明」の 5 区分に再整理した。

○勤続年数の記入がないケースについては、『2015 連合地域ミニマム運動・2014 年賃金実態調査』から算出した年齢ポイント別平均勤続年数を代入した。

○賃金額の集計には、「所定内賃金」を活用しているが、所定内賃金のないケースについては「基本賃金」を代用した。

さらに、参加組合の属性データから、業種を 3 区分（製造業、交通・運輸業、商業・サービス業）、企業規模を 4 区分（99 人以下、100～299 人、300～999 人、1,000 人以上）、地域を 4 区分（東部、中部、西部、その他）にそれぞれ分類し、集計を行うこととした。

○本報告で用いている平均値とは、とくにことわりのない限り「単純平均」によって算出した数値である。

3. 集計ならびに分析作業の委嘱

本報告は、連合静岡組織局との議論に基づいて、労働調査協議会（略称：労調協）が作成している。

4. 2016年度の取り組み状況

集計対象となった組合数は195組合、組合員数は76,530人である。2015年調査（186組合、68,063人）に比べて9組合、8,467人増加している。

参加組合の業種構成は、「製造業」が72.3%と際立ち、それ以外では「商業・サービス業」が18.5%、「交通・運輸業」が9.2%となっている（図表1）。

図表1 連合静岡・業種

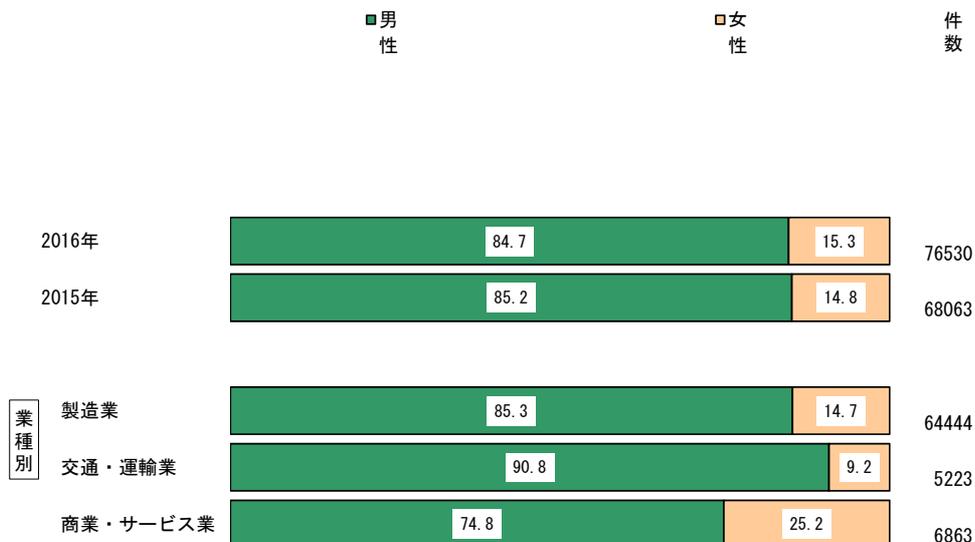


ちなみに、『平成28年静岡県労働組合基礎調査結果』（平成28年6月30日現在）によれば、静岡県内の労働組合数ならびに労働組合員数は1,253組合、281,781人（男性：199,970人、女性：81,811人）であり、うち東部が420組合、83,285人、中部が459組合、88,632人、西部が374組合、109,864人となっている（なお、推定雇用者数は1,640,000人）。また、上記1,253組合のうち、連合加盟組合数は668組合、210,251人である。

5. 集計対象者の構成

性別構成は、「男性」が84.7%（64,826人）、「女性」が15.3%（11,704人）を占め、製造業、交通・運輸業、商業・サービス業のいずれも多数は「男性」だが、商業・サービス業では「女性」が25.2%とやや多くみられる（図表2）。

図表2 連合静岡・性別



年齢構成は、30代と40代がともに3割弱で並び、平均年齢では38.9歳となっている(図表3)。女性の場合、29歳以下層が3割弱と男性に比べてやや多いことから、平均年齢が37.9歳と、男性(39.1歳)を1歳ほど下回っている。

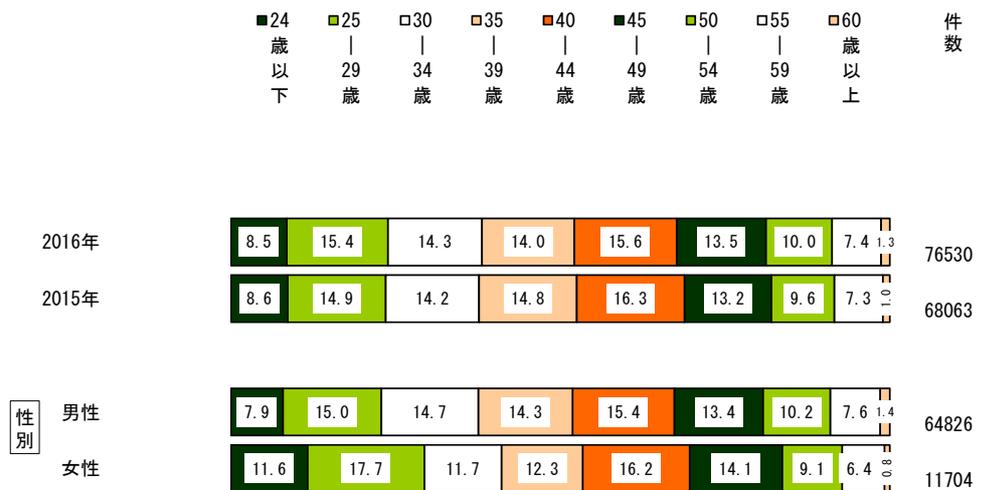
業種別にみると、平均年齢は交通・運輸業で41.6歳と、製造業(38.7歳)や商業・サービス業(38.4歳)に比べて3歳ほど高くなっている(図表4)。

なお、平均勤続年数は、15.6年である。

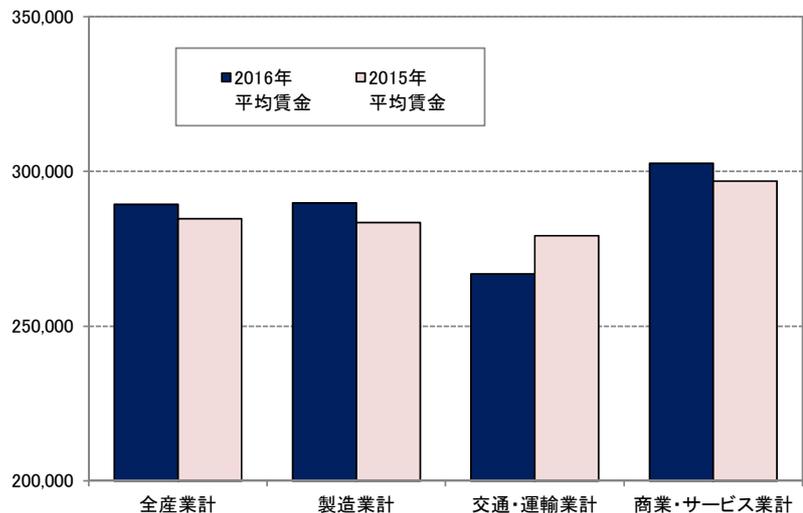
平均賃金額は、全産業計で289,347円(男性:295,697円、女性:254,174円)であり、2015年調査(284,645円)に比べて5千円近く増加している。

また、業種別では、製造業が289,763円、交通・運輸業が266,813円、商業・サービス業が302,584円となっている。

図表3 連合静岡・年齢



図表4 連合静岡・業種



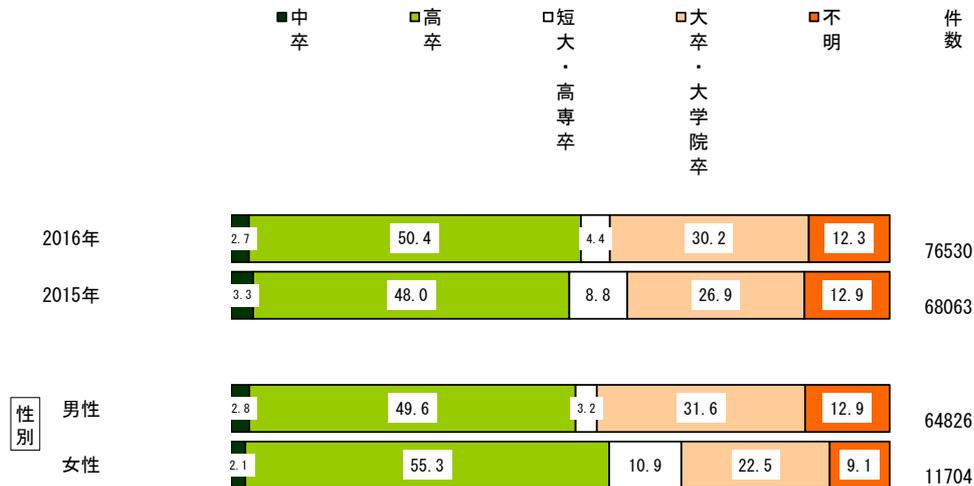
	人数	平均年齢	平均勤続年数	2016年平均賃金	2015年平均賃金	2016年-2015年
全産業計	76,530	38.9	15.6	289,347	284,645	4,702
男性	64,826	39.1	15.7	295,697	290,703	4,994
女性	11,704	37.9	15.2	254,174	249,774	4,400
製造業計	64,444	38.7	16.0	289,763	283,462	6,301
男性	54,947	38.7	16.0	296,388	289,714	6,674
女性	9,497	38.5	16.2	251,437	244,560	6,877
交通・運輸業計	5,223	41.6	13.5	266,813	279,249	-12,436
男性	4,743	42.2	14.0	271,901	284,447	-12,546
女性	480	35.3	8.4	216,537	221,816	-5,279
商業・サービス業計	6,863	38.4	13.1	302,584	296,870	5,714
男性	5,136	39.5	13.6	310,283	304,090	6,193
女性	1,727	35.2	11.6	279,688	276,256	3,432

注). 単位は、人数は「人」、平均年齢は「歳」、平均勤続年数は「年」、平均賃金は「円」。

ちなみに、学歴構成は、「高卒」が50.4%で最も多く、次いで「大卒・大学院卒」が30.2%であげられ、「短大・高専卒」(4.4%)、「中卒」(2.7%)はいずれもわずかである(図表5)。

女性では、「高卒」や「短大・高専卒」が、男性に比べて多い点の特徴といえる。

図表5 連合静岡・学歴



6. 静岡県・春季賃上げ妥結状況

下記の表は、静岡県経済産業部労働政策課が公表している「平成28年 春季賃上げ要求・妥結確報(最終結果)」から、加重平均の結果を抜粋して整理したものである。

参考 静岡県・平成28年春季賃上げ妥結確報(最終結果・加重平均)

	労組数	平均年齢	平均賃金	全平均との差
全平均	260	38.9	292,977	
東部	60	38.9	293,100	123
中部	78	38.3	285,005	▲ 7,972
西部	122	39.1	297,066	4,089
300人以上	148	38.8	293,429	452
299人以下	106	38.9	252,366	▲ 40,611
製造業	188	38.9	300,058	7,081
運輸業、郵便業	26	41.8	235,993	▲ 56,984
卸売業、小売業	16	37.6	272,626	▲ 20,351

注). 平均年齢は「歳」、平均賃金は「円」。

出所). 静岡県経済産業部労働政策課【公表資料用】より作成。

1. 性別区分

全産業計における年齢ポイント別平均賃金額は、20歳の177.9千円から55歳の354.2千円まで年齢の高まりとともに増加しており、右肩上がりのカーブを描いている（図表6）。このような賃金カーブは、男女にも概ね共通している。

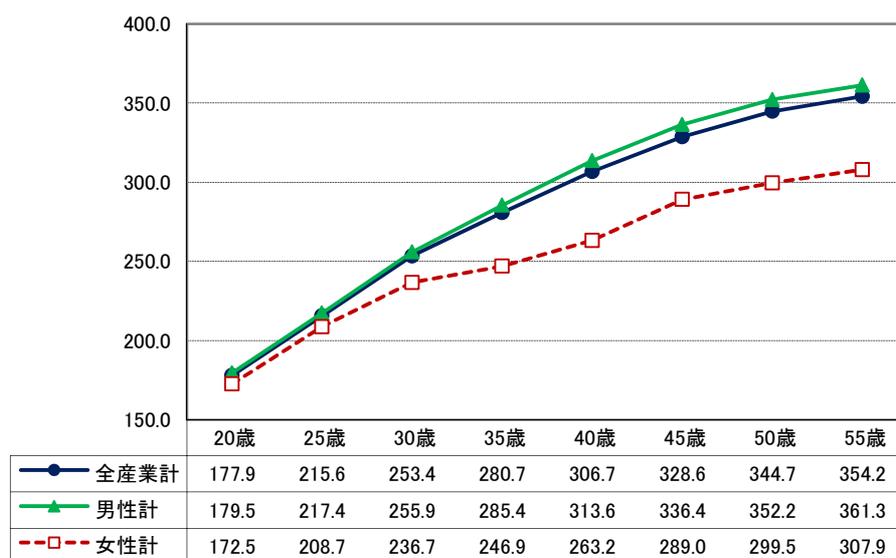
男女間の賃金格差（男性＝100）に着目すると、20歳や25歳ポイントでは96とほとんど差は生じていないが、30歳で93、それ以降の年齢ポイントでは84～87と、25歳を境に徐々に差が広がる傾向にある。このうち、40歳以降の年齢ポイントでは、いずれも5万円前後の金額差となっている。ただし、この格差には、年齢構成や学歴構成といった属性上の違いなどが影響している点も考慮すべきところといえる。

なお、年齢区間20～40歳のデータを利用して算出した賃金の1歳あたり上昇額（年齢を説明変数として賃金について1次回帰した場合の年齢係数＝「傾き」）は、6,356円（男性：6,678円、女性：4,057円）である。

図表6 連合静岡・年齢ポイント別平均賃金：性別（単位：千円）

	全産業計		男性計		女性計		女性 ／男性
		20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100	
20歳	177.9	100.0	179.5	100.0	172.5	100.0	96.1
25歳	215.6	121.2	217.4	121.1	208.7	121.0	96.0
30歳	253.4	142.4	255.9	142.6	236.7	137.2	92.5
35歳	280.7	157.8	285.4	159.0	246.9	143.1	86.5
40歳	306.7	172.4	313.6	174.7	263.2	152.6	83.9
45歳	328.6	184.7	336.4	187.4	289.0	167.5	85.9
50歳	344.7	193.8	352.2	196.2	299.5	173.6	85.0
55歳	354.2	199.1	361.3	201.3	307.9	178.5	85.2
傾き	6,356		6,678		4,057		

注) 「傾き」は年齢区間20～40歳、単位は円。



【回帰分析について】

○回帰分析とは？

一般的に、年齢と賃金との関係を考えると、年齢が高くなれば賃金も上がると想定されている。ただし、賃金は、年齢という要素だけで決定されるものではないため、個々の年齢によって賃金額にはバラツキが生じているはずである。

そこで、**タテ軸に賃金額、ヨコ軸に年齢**をとり、個々のデータをプロットしていくと、おおよそ右肩上がりのプロット図が描かれる。そのプロット図から、年齢と賃金との関係を示す線を引こうとする際に、このすべてのデータの真ん中を通る（個々の点からの距離の総和が最も短い位置にある、ズレが最小になる）ように引いた線を「回帰線」という。また、回帰線は、1次式では直線（回帰直線）、2次式以上では曲線（回帰曲線）で表される。

“賃金Yは年齢Xとの関係で決まっている”と想定し、回帰式で表すと、

1次式では「 $Y = aX + b$ 」（a：傾き、b：定数）となる。

3次式では「 $Y = a_1X^3 + a_2X^2 + a_3X + b$ （定数）」となる。

※1次式は右肩上がりの直線、3次式は両端がゆるやかで中ほどで上昇するS字曲線

ちなみに、回帰計算は、変数を増やすとあてはまりがよくなるとされている。

なお、回帰式のあてはまりの程度を示す値としては、「決定係数（ R^2 ）」がある。決定係数は、0から1までの数値となり、1に近いほどあてはまりがよいとされる。とくに決まりはないが、0.8以上はあてはまりが非常によい、0.6以上はかなりよい、0.4以上はある程度よい、0.4未満はよくないと考えられている。

○回帰分析で賃金を求める

例えば、ある年齢ポイントの賃金を求める場合、実在者のデータを利用して算出することになるが、そのデータの中に、賃金の極端に高い（低い）人がいたり、人数が極端に少なかったりすると、それらの影響を受け、1歳ごとの金額のブレが大きくなることが懸念される。

回帰分析で賃金を求めると、特定の年齢ポイントの賃金でも全体のデータから導き出されるため、ブレが少なく、なだらかな賃金カーブが描け、数値を得られることができる。また、実際に当該年齢ポイントに実在者がいなくても、推計値として算出することができるという利点もある。

さらに、年齢ポイントごとに安定的な賃金データが得られれば、1人あたりの1歳間差額（いわゆる賃金カーブ維持分）が求められる他、将来の総額人件費の予測などにも役立てることができる。

図表7は、厚生労働省が実施している『平成28年賃金構造基本統計調査』（以下、賃金センサス）と同様な年齢階層に区分して平均賃金を整理したものである（左表：連合静岡調査、右表：賃金センサス）。

参考までに、賃金センサスにおける静岡全体の結果をみると、労働者数 64385 十人のうち男性が 43603 十人（67.7%）、女性が 20782 十人（32.3%）を占め、平均年齢 42.5 歳、平均勤続年数 12.5 年、平均所定内給与額 289.1 千円となっている。

男性の結果に着目すると、各年齢階層で賃金センサス（平均年齢：43.1 歳、平均勤続年数：14.0 年、平均所定内給与額：318.8 千円）を下回る水準にあり、20代前半から30代後半層までは2～4ポイント程度の差であるが、40歳以上の年齢階層では10ポイント近い差が生じている（連合静岡の男性：平均年齢 39.1 歳、平均勤続年数 15.7 年、平均賃金額 295,697 円）。

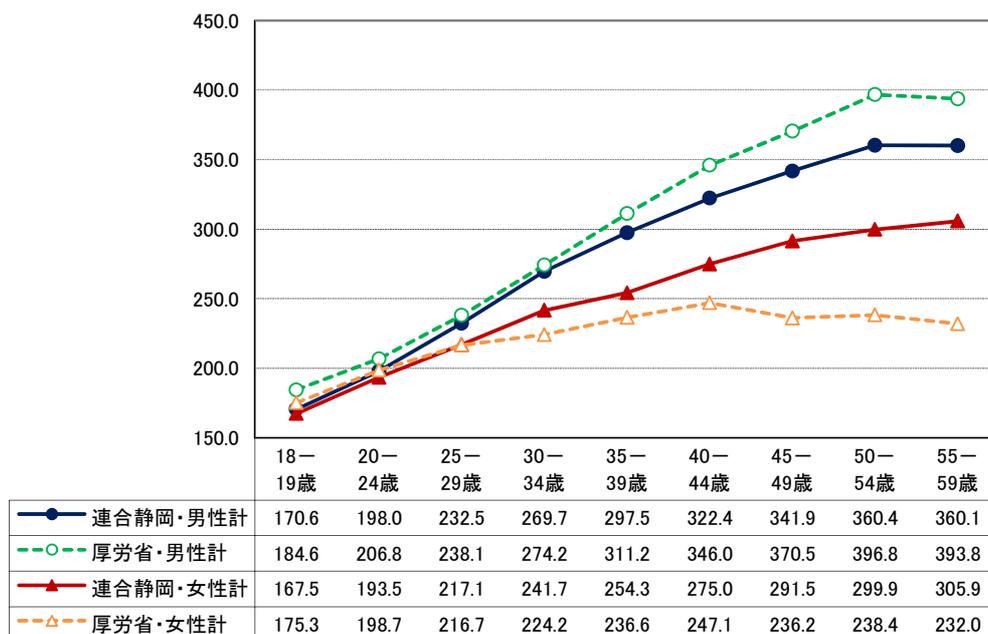
ただし、賃金センサスには、調査対象者に部長や課長といった役職層も含まれている点、所定内給与額に通勤手当が含まれている点には留意する必要がある。

図表7 年齢階層別平均賃金（単位：千円）
（左表：連合静岡調査、右表：賃金センサス）

	全産業計			対厚労省・男性		企業規模計		
	男性計	女性計	女性計			男性計	女性計	
18-19歳	169.9	170.6	167.5	92.4	19歳以下	181.0	184.6	175.3
20-24歳	197.1	198.0	193.5	95.7	20-24歳	203.2	206.8	198.7
25-29歳	229.7	232.5	217.1	97.6	25-29歳	230.3	238.1	216.7
30-34歳	266.2	269.7	241.7	98.4	30-34歳	257.3	274.2	224.2
35-39歳	291.7	297.5	254.3	95.6	35-39歳	289.5	311.2	236.6
40-44歳	314.8	322.4	275.0	93.2	40-44歳	316.6	346.0	247.1
45-49歳	333.9	341.9	291.5	92.3	45-49歳	328.4	370.5	236.2
50-54歳	352.0	360.4	299.9	90.8	50-54歳	347.1	396.8	238.4
55-59歳	352.9	360.1	305.9	91.4	55-59歳	342.9	393.8	232.0

出所) 厚生労働省『平成28年賃金構造基本統計調査』

注) 静岡の数値、企業規模計は10人以上、金額は所定内給与額



【賃金構造基本統計調査（賃金センサス）について】

○調査の概要

『賃金構造基本統計調査』は、厚生労働者が「主要産業に雇用される労働者について、その賃金の実態を労働者の雇用形態、就業形態、職種、性、年齢、学歴、勤続年数、経験年数別等に明らかにする」ことを目的に、毎年7月に実施している基幹統計である。

日本標準産業分類に基づく16大産業に属する5人以上の常用労働者を雇用する民営事業所、および10人以上の常用労働者を雇用する公営事業所から都道府県、産業および事業所規模別に一定の方法で抽出した事業所が対象となっている。

ちなみに、集計対象は、上記のうち10人以上の常用労働者を雇用する民営事業所である（直近の平成28年調査では、民間65,881事業所のうち、有効回答を得た49,783事業所が集計対象）。

○賃金センサスの活用例

- ・自身の賃金額を世間水準と比較する

自身と同じ年齢階級の労働者のデータを参考にして、自身の賃金水準が世間水準よりも高いか低いかを確認することができる。その際は、いわゆる“手取り額”ではなく、税・社会保険料控除前の“総支給額”を活用する。

- ・年収の試算ができる

おおよその年収は、「きまって支給する現金給与額」×12+「年間賞与その他特別給与額」（前年1年間に支給された賞与等の総額であることに留意）という式で、算出することができる。

○「毎月勤労統計調査（毎勤）」との違い

- ・賃金センサスは、原則として民営事業所に関して集計を行っている

毎勤は、事業所の産業が調査対象となる産業分類に属していれば、経営形態が民営に限らず、官営や公営であってもすべて集計している。

- ・賃金センサスは、労働者の年齢や学歴などによる属性ごとの賃金実態、労働者個人の賃金実態を調査している

毎勤は、毎月の賃金や労働時間、雇用の変動を明らかにすることを目的としており、事業所全体の常用労働者数、賃金支払総額、延べ労働時間を調査している。

2. 業種別区分

以下では、業種別に、年齢ポイント別の平均賃金をみていくことにする（図表8）。

20歳、35歳、45歳といった各年齢ポイントにおける平均賃金は、20歳で、製造業が177.9千円、交通・運輸業が181.0千円、商業・サービス業が172.7千円と、交通・運輸業が他の業種を3～8千円程度上回る水準となっている。35歳になると、交通・運輸業（271.2千円）を製造業（279.7千円）や商業・サービス業（294.6千円）が上回るようになり、45歳では、製造業（329.8千円）や商業・サービス業（347.8千円）が30万円を超えているのに対して、交通・運輸業（251.4千円）は20万円台半ばにとどまり、8～10万円程度の差が生じている。

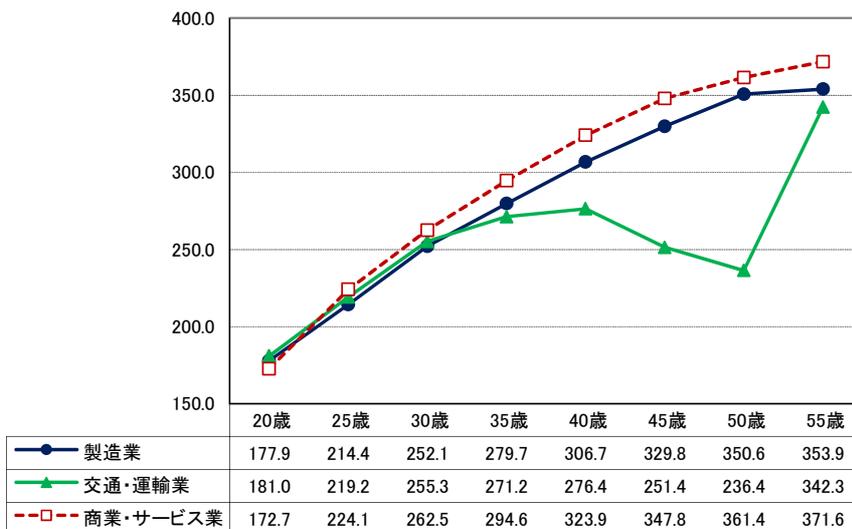
また、賃金カーブの傾き（20歳＝100）といった点では、30歳まではほとんど差はみられないが、35歳で製造業が157、商業・サービス業が166と、交通・運輸業（152）に比べて傾きが急になっており、40歳以降になると、製造業や商業・サービス業と交通・運輸業の差が拡大している。

なお、1次回帰式による賃金の1歳あたり上昇額は、商業・サービス業で6,756円と最も高く、次いで製造業が6,402円、交通・運輸業は5,211円となっている。

図表8 連合静岡・年齢ポイント別平均賃金：業種（単位：千円）

	製造業						交通・運輸業						商業・サービス業					
	総計		男性計		女性計		総計		男性計		女性計		総計		男性計		女性計	
	20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100	
20歳	177.9	100.0	179.6	100.0	171.9	100.0	181.0	100.0	182.4	100.0	172.9	100.0	172.7	100.0	169.1	100.0	176.2	100.0
25歳	214.4	120.5	216.8	120.7	204.5	119.0	219.2	123.2	220.5	122.8	213.8	124.4	224.1	126.0	223.1	124.2	225.6	131.2
30歳	252.1	141.7	254.6	141.8	232.0	135.0	255.3	143.5	257.8	143.5	240.8	140.1	262.5	147.6	266.9	148.6	250.9	146.0
35歳	279.7	157.2	284.2	158.2	245.1	142.6	271.2	152.4	278.9	155.3	204.9	119.2	294.6	165.6	302.6	168.5	265.6	154.5
40歳	306.7	172.4	314.0	174.8	258.0	150.1	276.4	155.4	283.3	157.7	217.6	126.6	323.9	182.1	329.2	183.3	303.6	176.6
45歳	329.8	185.4	338.5	188.5	284.7	165.6	251.4	141.3	253.4	141.1	227.8	132.5	347.8	195.5	352.6	196.3	330.5	192.3
50歳	350.6	197.1	359.6	200.2	296.4	172.4	236.4	132.9	240.3	133.8	198.8	115.6	361.4	203.1	359.1	199.9	372.7	216.8
55歳	353.9	198.9	364.5	203.0	286.3	166.6	342.3	192.4	343.5	191.3	258.9	150.6	371.6	208.9	357.8	199.2	412.6	240.0
傾き	6,402		6,705		4,083		5,211		5,553		2,051		6,756		7,164		5,049	

注)。「傾き」は年齢区間20～40歳、単位は円。



図表 9 は、製造業・男性に着目し、年齢階層別に平均賃金額を整理（左表：連合静岡調査、右表：賃金センサス）したものであるが、連合静岡調査（平均年齢：38.7 歳、平均勤続年数：16.0 年、平均賃金額：296,388 円）の場合、18-19 歳の 170.9 千円から 50 代前半層の 365.9 千円まで年齢の高まりとともに賃金額も増加している。一方、賃金センサス（同：42.3 歳、同：16.1 年、平均所定内給与額：320.2 千円）では、30 代後半までは賃金カーブの傾きがやや緩やかになっているものの、40 歳を超えると賃金カーブの傾きが大きくなっている。

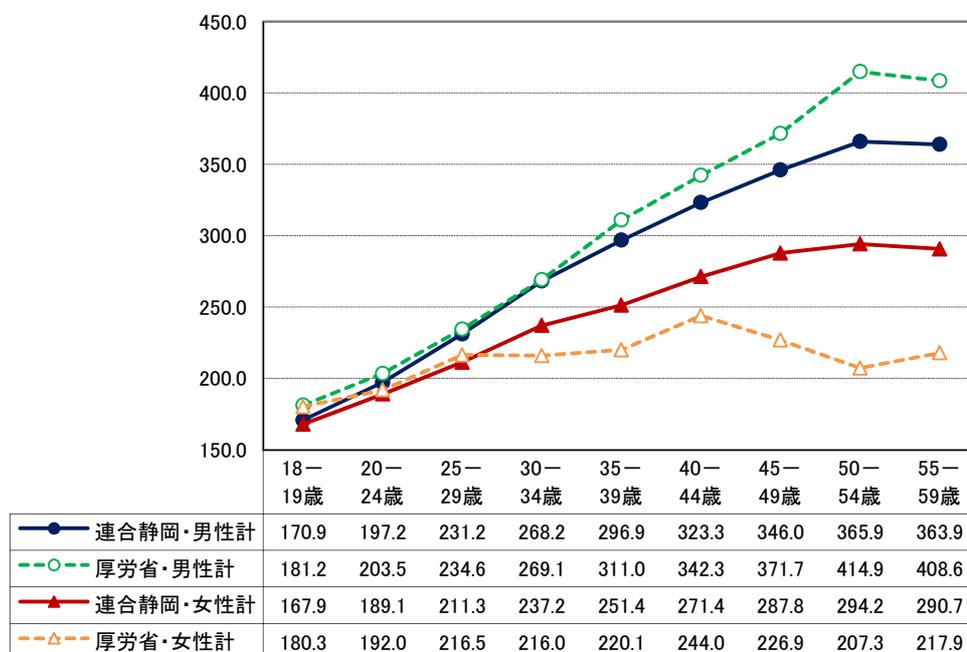
なお、両者の賃金額の差が顕著になるのは 30 代後半層からであり、5～12 ポイント程度の差がみられる。

図表 9 年齢階層別平均賃金：製造業（単位：千円）
（左表：連合静岡調査、右表：賃金センサス）

	製造業計			対厚労省・男性		製造業計		
	男性計	女性計				男性計	女性計	
18-19歳	170.3	170.9	167.9	94.3	19歳以下	180.9	181.2	180.3
20-24歳	195.6	197.2	189.1	96.9	20-24歳	200.0	203.5	192.0
25-29歳	228.1	231.2	211.3	98.6	25-29歳	230.5	234.6	216.5
30-34歳	264.7	268.2	237.2	99.7	30-34歳	257.2	269.1	216.0
35-39歳	291.1	296.9	251.4	95.5	35-39歳	290.9	311.0	220.1
40-44歳	314.9	323.3	271.4	94.4	40-44歳	320.8	342.3	244.0
45-49歳	336.8	346.0	287.8	93.1	45-49歳	338.5	371.7	226.9
50-54歳	355.7	365.9	294.2	88.2	50-54歳	367.8	414.9	207.3
55-59歳	353.3	363.9	290.7	89.1	55-59歳	359.8	408.6	217.9

出所) 厚生労働省『平成28年賃金構造基本統計調査』

注) 静岡の数値、企業規模計は10人以上、金額は所定内給与額



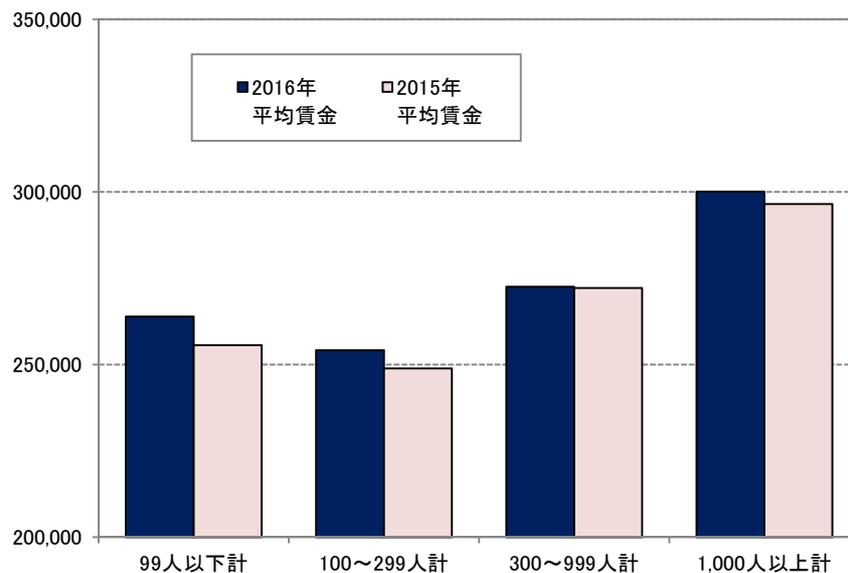
3. 規模別区分

(1) 全産業

規模別（非正規社員等も含めた全社従業員数）構成比は、1,000人以上が66.6%と際立ち、次いで300～999人が23.3%を占め、300人超の規模の参加組合が大多数となっている（図表10）。一方、299人以下の規模（99人以下：3.1%、100～299人：7.0%）はいずれも少ない。

平均賃金額は、99人以下が263,845円、100～299人が254,111円、300～999人が272,487円、1,000人以上が300,141円である。このうち、299人以下の規模の平均賃金額は、1,000人以上規模の女性の平均賃金額と同水準か、下回る水準となっている。

図表10 連合静岡・規模



	人数	平均年齢	平均勤続年数	2016年平均賃金	2015年平均賃金	2016年－2015年
99人以下計	2,401	45.1	12.7	263,845	255,649	8,196
男性	2,145	45.6	12.6	267,144	261,423	5,721
女性	256	41.8	13.0	236,206	218,173	18,033
100～299人計	5,343	38.3	13.4	254,111	248,880	5,231
男性	4,561	38.3	13.5	258,584	253,493	5,091
女性	782	37.9	13.1	228,024	220,153	7,871
300～999人計	17,828	38.4	14.9	272,487	272,151	336
男性	14,968	38.9	15.2	279,398	279,720	-322
女性	2,860	36.1	13.3	236,317	230,980	5,337
1,000人以上計	50,958	38.8	16.2	300,141	296,461	3,680
男性	43,152	38.9	16.2	306,692	302,139	4,553
女性	7,806	38.4	16.2	263,926	263,563	363

注). 単位は、人数は「人」、平均年齢は「歳」、平均勤続年数は「年」、平均賃金は「円」。

以下では、規模別に、年齢ポイント別の平均賃金額をみておく（図表 11）。

20 歳、35 歳、45 歳といった各年齢ポイントにおける平均賃金額は、20 歳で、99 人以下が 177.9 千円、100～299 人が 174.9 千円、300～999 人が 175.3 千円と 17 万円台であるのに対して、1,000 人以上では 180.0 千円と 2～5 千円程度上回る水準となっている。35 歳では、99 人以下（252.1 千円）や 100～299 人（247.7 千円）と 300～999 人（269.6 千円）、1,000 人以上（288.9 千円）の規模間格差が開き始め、45 歳になると、299 人以下の規模（99 人以下：295.4 千円、100～299 人：280.2 千円）では 30 万円を下回る一方、300 人以上の規模（300～999 人：314.0 千円、1,000 人以上：341.0 千円）では 30 万円を超え、格差も広がっている。

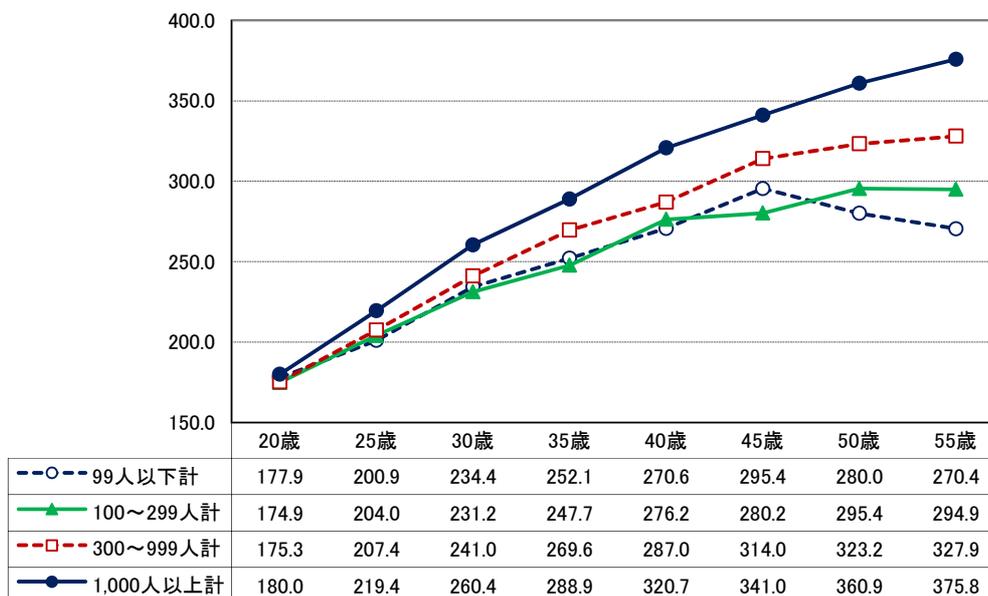
賃金カーブの傾き（20 歳＝100）をみると、25 歳までは 1,000 人以上の規模を除くいずれの規模で差は小さいが、35 歳あたりから 299 人以下の規模と 300～999 人、1,000 人以上の規模の間で傾きに差が生じ始める。45 歳では、99 人以下（166）や 100～299 人（160）に比べて、300～999 人で 174、1,000 人以上で 189 と、賃金カーブの傾きの差がより大きくなっている。

また、1 次回帰式による賃金の 1 歳あたり上昇額は、299 人以下の規模（99 人以下：4,549 円、100～299 人：4,876 円）では 5 千円を下回るが、300～999 人で 5,698 円、1,000 人以上では 6,893 円となっている。

図表 11 連合静岡・年齢ポイント別平均賃金：規模（単位：千円）

	99人以下計		100～299人計		300～999人計		1,000人以上計	
		20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100
20歳	177.9	100.0	174.9	100.0	175.3	100.0	180.0	100.0
25歳	200.9	112.9	204.0	116.6	207.4	115.2	219.4	121.9
30歳	234.4	131.8	231.2	132.2	241.0	133.9	260.4	144.7
35歳	252.1	141.7	247.7	141.6	269.6	149.8	288.9	160.5
40歳	270.6	152.1	276.2	157.9	287.0	159.4	320.7	178.2
45歳	295.4	166.0	280.2	160.2	314.0	174.4	341.0	189.4
50歳	280.0	157.4	295.4	168.9	323.2	179.6	360.9	200.5
55歳	270.4	152.0	294.9	168.6	327.9	182.2	375.8	208.8
傾き	4,549		4,876		5,698		6,893	

注)。「傾き」は年齢区間20～40歳、単位は円。



(2) 製造業

製造業を規模別にみると、平均賃金額は、99人以下が268,001円、100～299人が259,812円、300～999人が275,180円、1,000人以上が299,296円となっている（図表12）。

また、規模別に年齢ポイント別平均賃金額を整理したものが、図表13である。

図表12 連合静岡（製造業）

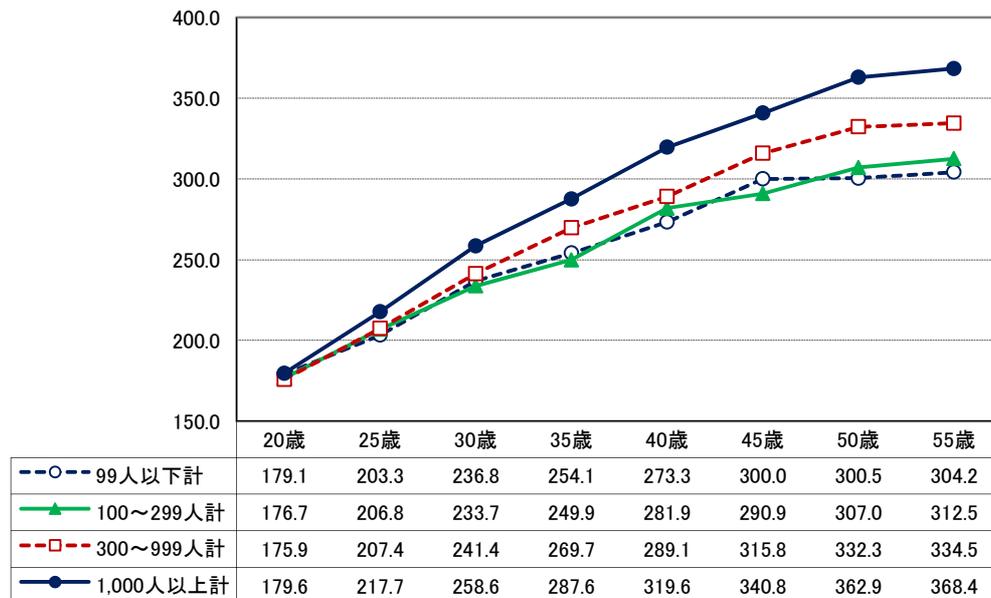
	人数	平均年齢	平均勤続年数	平均賃金
製造業計	64,444	38.7	16.0	289,763
99人以下	1,197	39.7	14.1	268,001
100～299人	4,764	37.9	13.6	259,812
300～999人	16,120	38.4	15.3	275,180
1,000人以上	42,363	38.9	16.7	299,296

注). 単位は、人数は「人」、平均年齢は「歳」、平均勤続年数は「年」、平均賃金は「円」。

図表13 連合静岡・年齢ポイント別平均賃金：製造業（単位：千円）

	99人以下計		100～299人計		300～999人計		1,000人以上計	
		20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100
20歳	179.1	100.0	176.7	100.0	175.9	100.0	179.6	100.0
25歳	203.3	113.5	206.8	117.0	207.4	115.5	217.7	121.2
30歳	236.8	132.2	233.7	132.3	241.4	134.4	258.6	144.0
35歳	254.1	141.9	249.9	141.4	269.7	150.2	287.6	160.1
40歳	273.3	152.6	281.9	159.5	289.1	161.0	319.6	178.0
45歳	300.0	167.5	290.9	164.6	315.8	175.8	340.8	189.8
50歳	300.5	167.8	307.0	173.7	332.3	185.0	362.9	202.1
55歳	304.2	169.8	312.5	176.9	334.5	186.2	368.4	205.1
傾き	4,518		5,079		5,780		6,923	

注). 「傾き」は年齢区間20～40歳、単位は円。



(3) 交通・運輸業

交通・運輸業の場合、規模によって年齢構成や業態が大きく異なる点に留意する必要がある（図表 14）。なかでも、99 人以下の規模の大多数は、ハイヤー・タクシー業となっている。

図表 15 は、規模別に年齢ポイント別平均賃金をみたものであるが、交通・運輸業では中途入社者が少なくない点、出来高給・歩合給に依拠した賃金体系である点などを反映してか、1,000 人以上の規模を除くいずれにおいても、ほぼ横バイの賃金カーブを描いていることがわかる。

図表 14 連合静岡（交通・運輸業）

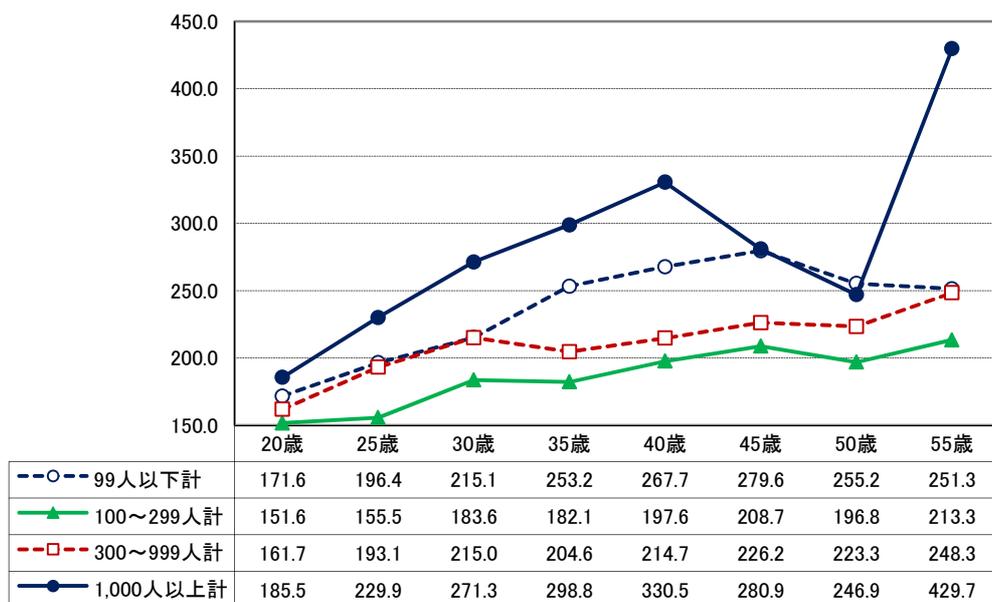
	人数	平均年齢	平均勤続年数	平均賃金
交通・運輸業計	5,223	41.6	13.5	266,813
99人以下	1,112	51.2	10.9	254,652
100～299人	435	43.5	12.1	202,666
300～999人	922	41.5	8.9	215,740
1,000人以上	2,754	37.4	16.3	298,954

注). 単位は、人数は「人」、平均年齢は「歳」、平均勤続年数は「年」、平均賃金は「円」。

図表 15 連合静岡・年齢ポイント別平均賃金：交通・運輸業（単位：千円）

	99人以下計		100～299人計		300～999人計		1,000人以上計	
		20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100
20歳	171.6	100.0	151.6	100.0	161.7	100.0	185.5	100.0
25歳	196.4	114.5	155.5	102.6	193.1	104.1	229.9	123.9
30歳	215.1	125.3	183.6	121.1	215.0	115.9	271.3	146.3
35歳	253.2	147.6	182.1	120.1	204.6	110.3	298.8	161.1
40歳	267.7	156.0	197.6	130.3	214.7	115.7	330.5	178.2
45歳	279.6	162.9	208.7	137.7	226.2	121.9	280.9	151.4
50歳	255.2	148.7	196.8	129.8	223.3	120.4	246.9	133.1
55歳	251.3	146.4	213.3	140.7	248.3	133.9	429.7	231.6
傾き	4,688		2,190		1,773		7,383	

注). 「傾き」は年齢区間20～40歳、単位は円。



(4) 商業・サービス業

商業・サービス業を規模別にみると、平均賃金額は、99人以下が320,894円、100～299人が220,909円、300～999人が283,826円、1,000人以上が306,833円となっている（図表16）。

規模別の年齢ポイント別平均賃金額は、図表17に示すとおりである。

図表16 連合静岡（商業・サービス業）

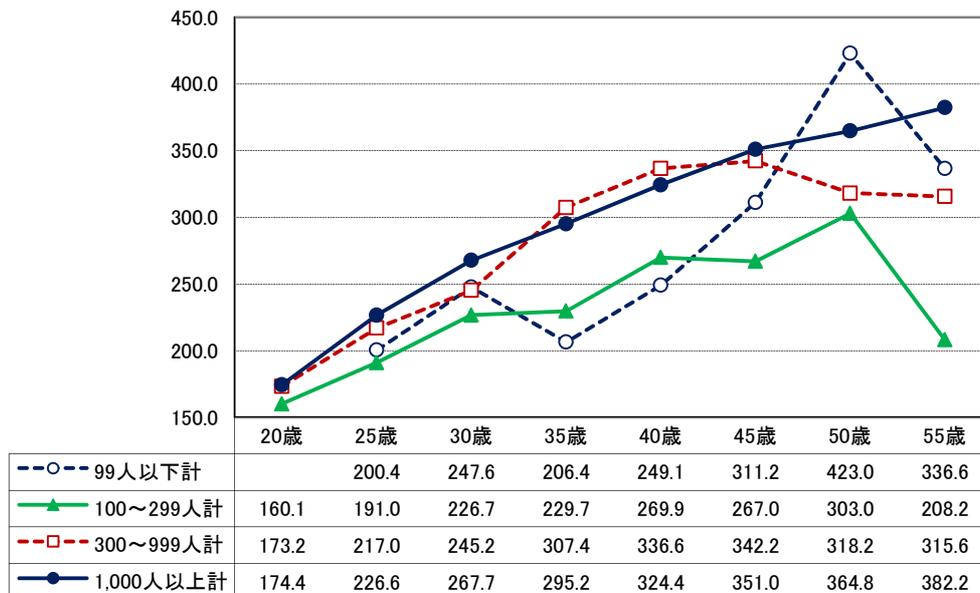
	人数	平均年齢	平均勤続年数	平均賃金
商業・サービス業計	6,863	38.4	13.1	302,584
99人以下	92	42.5	16.0	320,894
100～299人	144	35.8	11.1	220,909
300～999人	786	36.7	13.0	283,826
1,000人以上	5,841	38.6	13.1	306,833

注). 単位は、人数は「人」、平均年齢は「歳」、平均勤続年数は「年」、平均賃金は「円」。

図表17 連合静岡・年齢ポイント別平均賃金：商業・サービス業（単位：千円）

	99人以下計		100～299人計		300～999人計		1,000人以上計	
		25歳 =100		20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100
20歳			160.1	100.0	173.2	100.0	174.4	100.0
25歳	200.4	100.0	191.0	119.3	217.0	124.4	226.6	129.9
30歳	247.6	123.6	226.7	141.6	245.2	140.6	267.7	153.5
35歳	206.4	103.0	229.7	143.5	307.4	176.3	295.2	169.3
40歳	249.1	124.3	269.9	168.6	336.6	193.0	324.4	186.0
45歳	311.2	155.3	267.0	166.8	342.2	196.2	351.0	201.3
50歳	423.0	211.1	303.0	189.3	318.2	182.5	364.8	209.2
55歳	336.6	168.0	208.2	130.0	315.6	181.0	382.2	219.2
傾き	4,082		3,527		7,754		6,712	

注). 「傾き」は年齢区間20～40歳、単位は円。



参考 年齢階層別平均賃金：規模（単位：千円）

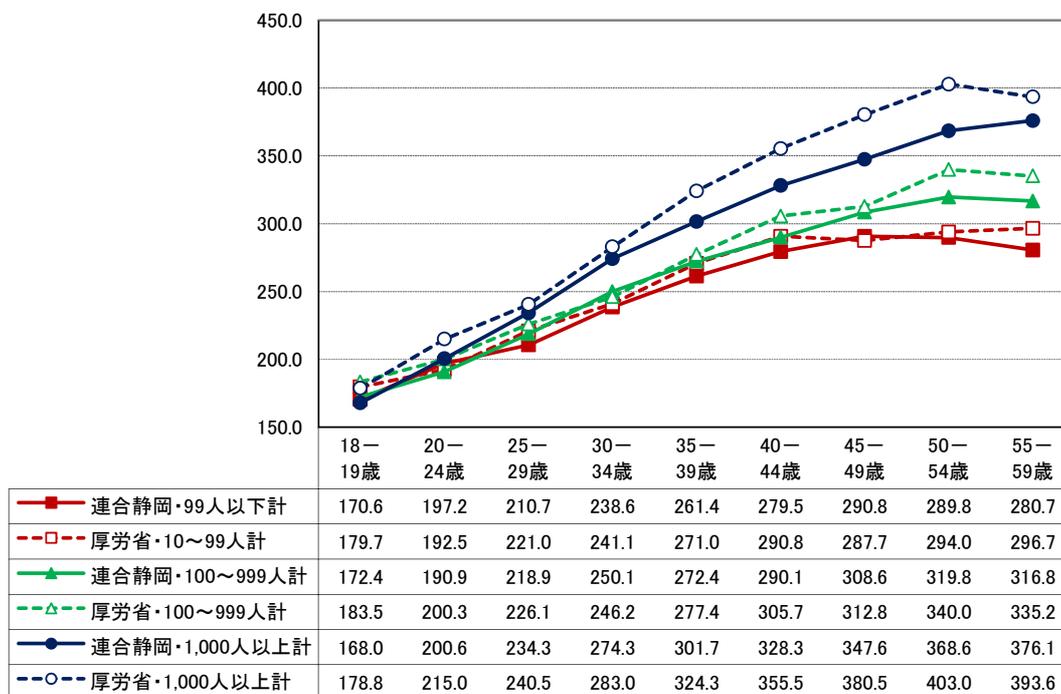
（上段表：連合静岡調査、下段表：賃金センサス）

	99人 以下	100～ 999人	1,000人 以上	連合静岡／厚労省		
				99人 以下	100～ 999人	1,000人 以上
18－19歳	170.6	172.4	168.0	94.9	94.0	94.0
20－24歳	197.2	190.9	200.6	102.4	95.3	93.3
25－29歳	210.7	218.9	234.3	95.3	96.8	97.4
30－34歳	238.6	250.1	274.3	99.0	101.6	96.9
35－39歳	261.4	272.4	301.7	96.5	98.2	93.0
40－44歳	279.5	290.1	328.3	96.1	94.9	92.3
45－49歳	290.8	308.6	347.6	101.1	98.7	91.4
50－54歳	289.8	319.8	368.6	98.6	94.1	91.5
55－59歳	280.7	316.8	376.1	94.6	94.5	95.6

	10～ 99人	100～ 999人	1,000人 以上
19歳以下	179.7	183.5	178.8
20－24歳	192.5	200.3	215.0
25－29歳	221.0	226.1	240.5
30－34歳	241.1	246.2	283.0
35－39歳	271.0	277.4	324.3
40－44歳	290.8	305.7	355.5
45－49歳	287.7	312.8	380.5
50－54歳	294.0	340.0	403.0
55－59歳	296.7	335.2	393.6

出所) 厚生労働省『平成28年賃金構造基本統計調査』

注) 静岡の数値、金額は所定内給与額



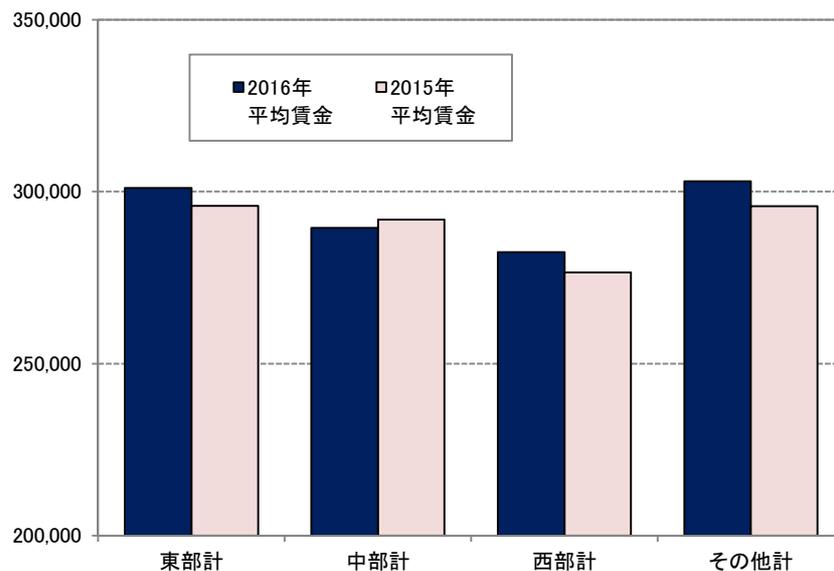
4. 地域区分

地域別構成比は、西部が 55.9% (42,765 人) と際立ち、それ以外では東部が 16.0% (12,215 人)、中部が 13.1% (10,025 人) を占め、その他が 15.1% (11,525 人) となっている (図表 18)。なお、その他には、静岡県下全域に所在しているなど、上記地域区分に区分けが不可能な組合が含まれている。

平均年齢は、西部で 38.1 歳と、他の地域に比べてやや若くなっている。

平均賃金額は、東部が 301,035 円、中部が 289,379 円、西部が 282,338 円で、“東高西低” といった水準にある。

図表 18 連合静岡・地域



	人数	平均年齢	平均勤続年数	2016年平均賃金	2015年平均賃金	2016年-2015年
東部計	12,215	40.2	17.6	301,035	295,861	5,174
男性	10,353	39.9	17.3	306,112	301,264	4,848
女性	1,862	41.9	19.7	272,803	265,089	7,714
中部計	10,025	39.9	16.9	289,379	291,809	-2,430
男性	8,272	39.9	16.5	296,537	297,005	-468
女性	1,753	39.9	18.8	255,603	262,101	-6,498
西部計	42,765	38.1	15.1	282,338	276,482	5,856
男性	36,822	38.3	15.3	288,831	282,787	6,044
女性	5,943	37.2	14.2	242,109	235,780	6,329
その他計	11,525	39.4	14.2	302,937	295,692	7,245
男性	9,379	40.5	14.9	310,415	303,019	7,396
女性	2,146	34.6	11.2	270,257	264,318	5,939

注). 単位は、人数は「人」、平均年齢は「歳」、平均勤続年数は「年」、平均賃金は「円」。

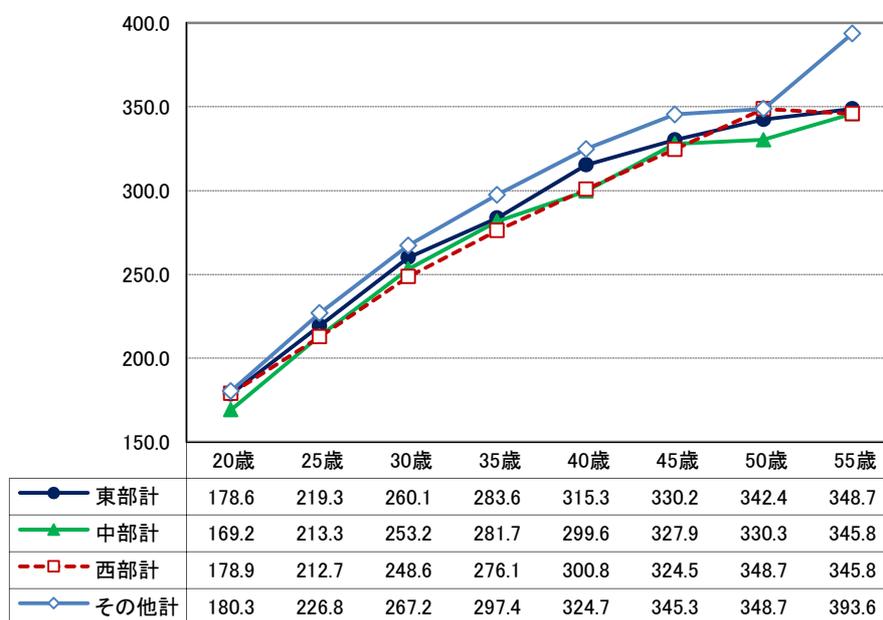
20歳、35歳、45歳といった各年齢ポイントにおける平均賃金額をみると、20歳では、中部（169.2千円）が東部（178.6千円）や西部（178.9千円）を1万円近く下回っている（図表19）。35歳になると、東部（283.6千円）や中部（281.7千円）が28万円台であるのに対して、西部（276.1千円）は27万円台にとどまり、1万円弱の差が生じている。45歳では、東部が330.2千円、中部が327.9千円、西部が324.5千円となっている。

また、1次回帰式による賃金の1歳あたり上昇額は、東部が6,675円と最も高く、中部（6,403円）や西部（6,077円）と300～600円程度の差がみられる。

図表19 連合静岡・年齢ポイント別平均賃金：地域（単位：千円）

	東部計		中部計		西部計		その他計	
		20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100		20歳 =100
20歳	178.6	100.0	169.2	100.0	178.9	100.0	180.3	100.0
25歳	219.3	122.8	213.3	126.1	212.7	125.7	226.8	125.8
30歳	260.1	145.6	253.2	149.6	248.6	146.9	267.2	148.2
35歳	283.6	158.8	281.7	166.5	276.1	163.2	297.4	164.9
40歳	315.3	176.5	299.6	177.1	300.8	177.8	324.7	180.1
45歳	330.2	184.9	327.9	193.8	324.5	191.8	345.3	191.5
50歳	342.4	191.7	330.3	195.2	348.7	206.1	348.7	193.4
55歳	348.7	195.2	345.8	204.4	345.8	204.4	393.6	218.3
傾き	6,675		6,403		6,077		7,075	

注)。「傾き」は年齢区間20～40歳、単位は円。



5. 2015年調査との比較

(1) 全体比較

まず、全産業計の結果を用いて、2015年調査との比較を行うことにする。

なお、2015年調査のデータは68,063人、平均年齢が38.8歳、平均勤続年数が15.4年、平均賃金額が284,645円である（集計対象は186組合）。2016年調査は、2015年調査と平均年齢、平均勤続年数はほとんど変わらないが、平均賃金額では4,702円（+1.7%）上昇している（調査実施の概要「5. 集計対象者の構成」を参照のこと）。

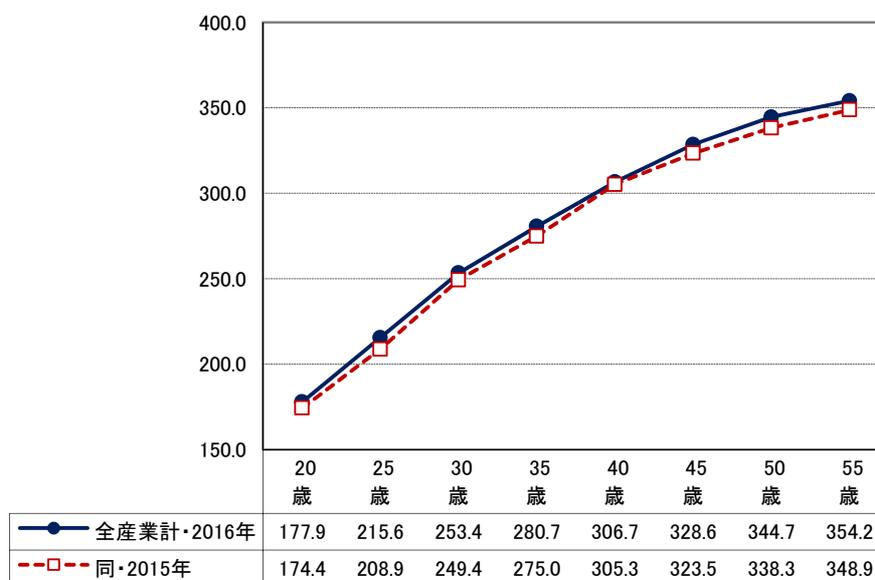
年齢ポイント別平均賃金額を2015年調査と比べると、20歳や25歳、35歳の各年齢ポイントで2～3%の賃金上昇率となっている（図表20、図表21）。

また、1次回帰式による賃金の1歳あたり上昇額は6,356円で、2015年調査（6,392円）からほぼ横バイに推移している。

図表20 連合静岡・年齢ポイント別平均賃金：全産業計（単位：千円）

	全産業計・2016年		同・2015年		上昇率 (%)	2016年 -2015年
		20歳 =100		20歳 =100		
20歳	177.9	100.0	174.4	100.0	2.0	3.5
25歳	215.6	121.2	208.9	119.8	3.2	6.7
30歳	253.4	142.4	249.4	143.0	1.6	4.0
35歳	280.7	157.8	275.0	157.7	2.1	5.7
40歳	306.7	172.4	305.3	175.1	0.5	1.4
45歳	328.6	184.7	323.5	185.5	1.6	5.1
50歳	344.7	193.8	338.3	194.0	1.9	6.4
55歳	354.2	199.1	348.9	200.1	1.5	5.3
傾き	6,356		6,392			

注)。「傾き」は年齢区間20～40歳、単位は円。



図表 21 連合静岡・年齢ポイント別平均賃金（単位：千円）

	全産業計		2016年 -2015年	男性		2016年 -2015年	女性		2016年 -2015年
	2016年	2015年		2016年	2015年		2016年	2015年	
20歳	177.9	174.4	3.5	179.5	174.6	4.9	172.5	173.9	-1.4
25歳	215.6	208.9	6.7	217.4	210.4	7.0	208.7	203.8	4.9
30歳	253.4	249.4	4.0	255.9	252.1	3.8	236.7	229.2	7.5
35歳	280.7	275.0	5.7	285.4	279.9	5.5	246.9	242.7	4.2
40歳	306.7	305.3	1.4	313.6	310.9	2.7	263.2	272.7	-9.5
45歳	328.6	323.5	5.1	336.4	330.6	5.8	289.0	283.4	5.6
50歳	344.7	338.3	6.4	352.2	345.7	6.5	299.5	287.8	11.7
55歳	354.2	348.9	5.3	361.3	354.2	7.1	307.9	313.2	-5.3
傾き	6,356	6,392		6,678	6,688		4,057	4,224	

	製造業		2016年 -2015年	交通・運輸業		2016年 -2015年	商業・サービス業		2016年 -2015年
	2016年	2015年		2016年	2015年		2016年	2015年	
20歳	177.9	173.3	4.6	181.0	183.3	-2.3	172.7	174.0	-1.3
25歳	214.4	206.5	7.9	219.2	220.4	-1.2	224.1	222.0	2.1
30歳	252.1	245.9	6.2	255.3	270.3	-15.0	262.5	263.8	-1.3
35歳	279.7	273.7	6.0	271.2	285.6	-14.4	294.6	280.8	13.8
40歳	306.7	302.3	4.4	276.4	310.8	-34.4	323.9	321.7	2.2
45歳	329.8	325.4	4.4	251.4	254.8	-3.4	347.8	331.9	15.9
50歳	350.6	343.0	7.6	236.4	269.6	-33.2	361.4	333.8	27.6
55歳	353.9	344.5	9.4	342.3	363.8	-21.5	371.6	360.8	10.8
傾き	6,402	6,370		5,211	5,959		6,756	6,928	

	99人以下		2016年 -2015年	100~299人		2016年 -2015年	300~999人		2016年 -2015年	1,000人以上		2016年 -2015年
	2016年	2015年		2016年	2015年		2016年	2015年		2016年	2015年	
20歳	177.9	171.0	6.9	174.9	169.9	5.0	175.3	171.9	3.4	180.0	176.6	3.4
25歳	200.9	197.7	3.2	204.0	194.7	9.3	207.4	200.5	6.9	219.4	214.2	5.2
30歳	234.4	217.3	17.1	231.2	224.2	7.0	241.0	236.6	4.4	260.4	258.7	1.7
35歳	252.1	240.0	12.1	247.7	249.0	-1.3	269.6	262.9	6.7	288.9	286.2	2.7
40歳	270.6	274.7	-4.1	276.2	268.8	7.4	287.0	287.4	-0.4	320.7	318.1	2.6
45歳	295.4	281.8	13.6	280.2	278.3	1.9	314.0	313.7	0.3	341.0	336.6	4.4
50歳	280.0	273.5	6.5	295.4	289.3	6.1	323.2	333.0	-9.8	360.9	349.6	11.3
55歳	270.4	274.9	-4.5	294.9	298.1	-3.2	327.9	329.1	-1.2	375.8	371.3	4.5
傾き	4,549	4,932		4,876	5,036		5,698	5,910		6,893	6,883	

	東部		2016年 -2015年	中部		2016年 -2015年	西部		2016年 -2015年	その他		2016年 -2015年
	2016年	2015年		2016年	2015年		2016年	2015年		2016年	2015年	
20歳	178.6	172.9	5.7	169.2	173.1	-3.9	178.9	173.1	5.8	180.3	180.5	-0.2
25歳	219.3	210.3	9.0	213.3	206.5	6.8	212.7	205.3	7.4	226.8	222.1	4.7
30歳	260.1	252.9	7.2	253.2	247.7	5.5	248.6	243.5	5.1	267.2	266.3	0.9
35歳	283.6	284.3	-0.7	281.7	267.5	14.2	276.1	270.0	6.1	297.4	286.2	11.2
40歳	315.3	310.5	4.8	299.6	299.6	0.0	300.8	298.2	2.6	324.7	321.1	3.6
45歳	330.2	328.1	2.1	327.9	325.4	2.5	324.5	318.7	5.8	345.3	332.0	13.3
50歳	342.4	343.0	-0.6	330.3	349.8	-19.5	348.7	337.5	11.2	348.7	330.2	18.5
55歳	348.7	342.4	6.3	345.8	354.6	-8.8	345.8	340.9	4.9	393.6	373.0	20.6
傾き	6,675	6,828		6,403	6,170		6,077	6,143		7,075	6,848	

注) 「傾き」は年齢区間20~40歳、単位は円。

(2) 同一組合比較

さらに、より厳密に2015年調査と比較を行うために、2015年、2016年の両調査に参加している同一組合を抽出（JAM加盟の組合については、同一組合か否かの判断がつかないため含めていない）し、整理することにする。

抽出された同一組合数は107組合であり、2015年調査は51,295人、平均年齢が38.9歳、平均勤続年数が15.4年、平均賃金額が286,017円である。また、2016年調査は52,249人、同39.0歳、同15.6年、同288,083円となっており、平均年齢と平均勤続年数はほとんど変わらないものの、平均賃金額は2,066円（+0.7%）上昇している。

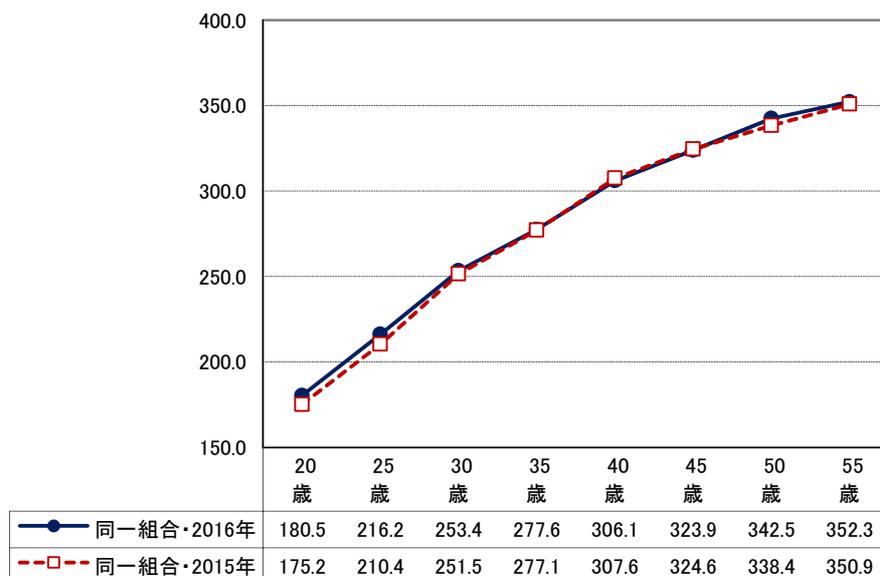
年齢ポイント別平均賃金額を2015年調査と比べると、20歳や25歳といった若年層を中心に賃金水準が上昇しているのに対して、それ以降の年齢ポイントではほぼ横バイとなっている（図表22）。

1次回帰式による賃金の1歳あたり上昇額は6,116円で、2015年調査（6,428円）に比べて312円、4.9%低下していることから、中堅層の賃金水準が伸び悩む中で若年層を中心とした賃金水準の上昇により、賃金カーブの傾きがやや緩やかになっている実態がうかがえる。

図表22 連合静岡・年齢ポイント別平均賃金：全産業計（単位：千円）

	同一組合・2016年		同一組合・2015年		上昇率 (%)	2016年 -2015年
		20歳 =100		20歳 =100		
20歳	180.5	100.0	175.2	100.0	3.0	5.3
25歳	216.2	119.8	210.4	120.1	2.8	5.8
30歳	253.4	140.4	251.5	143.6	0.8	1.9
35歳	277.6	153.8	277.1	158.2	0.2	0.5
40歳	306.1	169.6	307.6	175.6	-0.5	-1.5
45歳	323.9	179.4	324.6	185.3	-0.2	-0.7
50歳	342.5	189.8	338.4	193.2	1.2	4.1
55歳	352.3	195.2	350.9	200.3	0.4	1.4
傾き	6,116		6,428			

注)。「傾き」は年齢区間20～40歳、単位は円。



参考 300人未満全国集計との比較

下の図表は、第1十分位数に着目し、『2017 地域ミニマム運動・2016年賃金実態調査』における47地方連合会の300人未満全国集計の結果と、連合静岡を比較したものである。

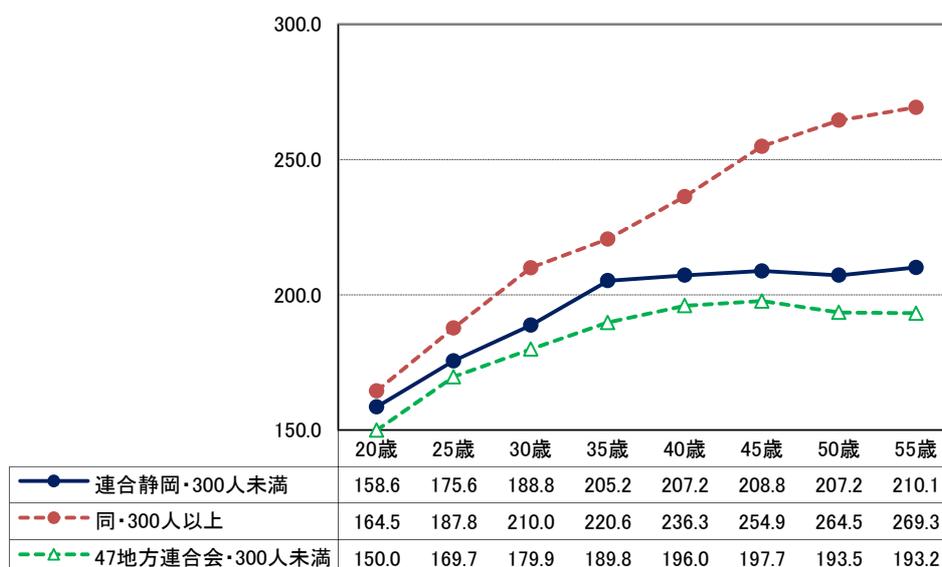
連合静岡の場合、すべての年齢ポイントで47地方連合会の水準を上回っており、とりわけ35歳や55歳ポイントでの差が大きくなっている。また、1次回帰式による賃金の1歳あたり上昇額は4,811円で、47地方連合会（4,674円）を140円近く上回る。

ちなみに、賃金カーブといった点では、20歳から35歳までは年齢とともに右肩上がりのカーブを描いているが、それ以降はほぼ横バイに推移している。連合静岡の300人以上の規模と比べると、35歳ポイントを境に格差が広がっていることが確認できる。

参考 「2016 地域ミニマム運動」・年齢ポイント別第1十分位数：全産業計（単位：千円）

	連合静岡 300人未満計		47地方連合会 300人未満計		連合静岡/ 47地方連合会
		20歳 =100		20歳 =100	
20歳	158.6	100.0	150.0	100.0	105.7
25歳	175.6	110.7	169.7	113.1	103.5
30歳	188.8	119.0	179.9	119.9	104.9
35歳	205.2	129.4	189.8	126.5	108.1
40歳	207.2	130.6	196.0	130.7	105.7
45歳	208.8	131.7	197.7	131.8	105.6
50歳	207.2	130.6	193.5	129.0	107.1
55歳	210.1	132.5	193.2	128.8	108.7
傾き	4,811		4,674		

注)。「傾き」は年齢区間20～40歳、単位は円。



注1) 連合静岡・300人未満計は7,744人、平均年齢40.4歳、平均勤続年数13.2年、平均賃金額257,129円。
(47地方連合会は、同116,692人、同39.6歳、同14.1年、同252,791円)。

注2) 連合静岡・300人以上計は68,786人、平均年齢38.7歳、平均勤続年数15.9年、平均賃金額292,974円。

